

Seasonal News *Pomp and Classics!*

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-1 鈴友ビル4F TEL 03-5719-7601 FAX 03-5719-7603 E-mail info@classic.or.jp http://www.classic.or.jp/

2015年7月31日発行 第9号 (季刊・毎年1、4、7、10月発行) 発行人: 関田正幸 編集人: 徳永英樹

平成27年度 定時会員総会及び会員懇親会 開催報告

—— 5月15日 東京オペラシティ(東京) ——

平成27年度の定時会員総会及び会員懇親会が、5月15日(金)東京オペラシティ7F会議室にて開催されました。定時会員総会は正会員38名(代理人出席含む)の出席により定数を満たし成立、以下の議案が審議されました。

平成26年度の事業報告及び決算報告については提案の議案書通り満場一致で可決承認されました。

平成27年度の事業計画及び収支予算については提案の議案書通り満場一致で可決承認されました。尚、平成27年度の主な事業活動は以下の通りです。

◇公益目的事業

クラシック音楽普及活動

青少年へのクラシック音楽の普及に向けたジャパン・クラシック・フェスティバルを開催。

音楽関連人材育成事業

会員向けの無料研修会等を積極的に開催し、クラシック音楽業界の人材育成を推進します。

◇公益事業

アーティスト連携事業

公共ホール音楽活性化事業に制作協力し、全国各地でクラシック音楽の普及を促進します。

情報収集発信事業

ガイドブックの隔年発行、広報誌の定期的な発刊。又、コンサート制作の基礎講座[公開講座]を開催し人材の発掘、交流の促進を推進します。

音楽文化振興事業

文化芸術推進フォーラム等を通じて音楽文化の振興に向けた制度整備、提言等を推進します

国際交流事業

FACP[アジア文化芸術交流促進連盟]のソウル大会の開催に協力します。

企業イベント制作事業

クラシック音楽の普及の為、宝くじコンサートや丸の内元気文化プロジェクト等を展開します。



関田会長挨拶



経産省望月課長補佐による祝辞

続いて、平成27・28年度を任期とする役員が選出され新たな執行部が選出されました。[新役員体制は前号に記載]

定時会員総会終了後に引き続き開催された会員懇親会では、会員約60名の他関係官庁初め多くのご来賓にご参加をいただきました。開宴に先立ち、経済産業省文化情報関連産業課望月課長補佐から祝辞をいただき、続いて中村紘子顧問による乾杯で開宴。会員各位の交流と親睦が深められました。



懇親会にご参加の方々

Topics

JAPAN CLASSIC FESTIVAL [略称JCF] がリニューアル

新事業名 こども青少年クラシック音楽普及プロジェクト [略称Y-Classic]

協会のクラシック音楽普及事業「JAPAN CLASSIC FESTIVAL」[略称JCF]が、この度、名称も新たに「こども青少年クラシック音楽普及プロジェクト」[略称Y-Classic]として生まれ変わります。2010年より継続開催してきたJCFについては、次世代を担う子供や若い世代へ向けて、クラシック音楽が持つライブ感、新しい魅力を発見してもらうべく、会員各社の主催・開催する公演に学生向けのユース席の提供を求め、子供たちにプレゼントする次世代の観客育成に向けた取り組みとして一定の成果を果たしてまいりました。

開催5年目となる2015年は、協会の公益目的事業「一般の児童及び青少年を対象としたクラシック音楽の振興及び発展」の趣旨は一貫したまま、子供や青少年に向けて、いかに効果的な事業を再構築すべきか、子供向け公演企画に取り組んでいる方々を委員として委員会にて議論を進めて参りました。

新事業では、現在、会員各位をはじめオーケストラ等の多くが子供青少年・親子向けの企画コンサートを実施しています。しかし、これらのコンサート情報が一元化された情報サイトは存在しません。こういった背景から協会ウェブサイト内に子供青少年向けの公演ポータルサイトを設置してコンサート広報をバックアップしてまいります。併せて子供青少年向けコンサートの横断的な調査分析を行い、会員各位の今後の企画に役立てたいと考えております。又、クラシック音楽をより身近に感じていただけるような「キャラクター作り」等の施策も検討してまいります。リニューアルした新しいプロジェクトに是非ご期待下さい。

事業名 こども青少年クラシック音楽普及プロジェクト [略称Y-Classic] 旧ジャパン・クラシック・フェスティバル [略称旧JCF]

■子供向け公演のポータルサイト [協会ウェブサイト内] 平成27年7月21日より掲載開始

■上記掲載公演より10公演程度のヒアリング調査を実施し今後の企画に役立てます。

以下の施策について検討してまいります。

■社会に向けてクラシック音楽を発信する為の施策として以下のテーマを検討しメディアへの露出を促進します。

- ・クラシック音楽に親しみをもってもらう「キャラクター」作り。
- ・「今年の一曲(仮称)」
 - 今年一番演奏された曲を協会として認定してメディアへ発表。
- ・「普及に貢献した人を表彰又は親善大使に任命(仮称)」
 - 今年一年クラシック音楽の普及に貢献した人を認定して表彰、又はクラシック音楽の普及親善大使に任命 等。



会員研修会&経営懇談会

会員研修会の開催方針について

平成27年度の会員研修会は、従来と同様に会員各位から必要と思われるテーマを選び出して開催する方針です。7月6日付けで会員各位にアンケートを実施致しましたので、アンケート結果に基づきテーマを抽出して開催致します。期日は秋～冬にかけて二回程度の開催を予定しておりますので詳細発表についてはしばらくお待ちください。

経営懇談会のご案内

日本のクラシックコンサート業界の成り立ちは多くの個人による音楽マネジメントの存在により発展してきたと言っても過言ではありません。現在、協会にはマネジメント、ホール、創造団体、教育機関、メディア等の多くのクラシック音楽関連の事業者によって構成されています。協会ではこういった経営者間の情報交換と連携、課題の解決に向け、今年度より新たに経営懇談会を開催する事と致しました。毎回テーマを設けて開催予定ですので、多くの皆様のご参加をお待ち致しております。

期 日 2015年第1回 9月14日(月)16時～

会 場 協会事務局・会議室 [参加無料・定員10名]

テーマ 「マイナンバー制度に向けた各社の対応について」

※第2回以降は11月、1月、3月の計4回を予定しています。

※開催の詳細は後日改めて会員各位にご案内致します。

Activities

- 4月13日-15日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化事業 平成27年度全体研修会、及び同事業登録アーティストプレゼンテーション

一般財団法人地域創造の同事業登録アーティスト7組が全国のホール担当者に向けてプレゼンテーションを行いました。Hakuju Hallにて開催。

- 4月23日 四役会

出席:関田会長、入山副会長、福田副会長、徳永専務理事、丹羽理事事務局長

平成26年度決算報告案、及び平成27年度第1回定期理事会、定時会員総会の事前協議を行いました。

- 4月24日 平成26年度事業・会計監査

出席:栗林信介監事、佐藤修悦監事、丹羽理事事務局長、飛悠税理士法人 中澤会計士、野中主任

- 5月15日 平成27年度第1回定例理事会、定時会員総会、会員懇親会

東京オペラシティ7F会議室にて平成27年度の定時会員総会が開催され、新しい役員体制の決定、及び平成26年度の事業・決算報告、平成27年度の事業・収支予算が審議されました。(詳細は1面参照)

- 5月26日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化事業 平成28・29年度登録アーティスト1次選考会

- 6月1日 クラシック音楽事業ガイド2015-2016 発行

- 6月8日 第1回旧ジャパン・クラシック・フェスティバル委員会

本事業の前年度までの実績や各団体の子ども向け企画の実施事例をもとに、本年度の方向性について議論を交わしました。(詳細は2面参照)

- 6月10・11日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化事業 平成28・29年度登録アーティスト2次選考会

- 6月22日 心の復興音楽基金 2015年度後期募集要項公開 (詳細は4面参照)

- 6月23日 公共ホール音楽活性化事業アウトリーチカフェ

出席:公共ホール音楽活性化事業・同支援事業登録アーティスト各位、丹羽理事事務局長



- 5月26日、6月10・11日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化事業 平成28・29年度登録アーティスト選考会

一般財団法人地域創造の同事業平成28・29年度登録アーティスト選考会を行いました。応募総数89名(組)から、1次通過者24名(組)、最終的に7名のアーティストが合格しました。Hakuju Hallで行われた2次選考会では応募者による演奏と抱負等についてのトーク、審査員による質疑応答が行われました。

公共ホール音楽活性化事業平成28・29年度登録アーティスト



岩崎 洵奈
(ピアノ)



坂口 昌優
(ヴァイオリン)



加藤 文枝
(チェロ)



福川 伸陽
(ホルン)



喜名 雅
(チューバ)



Vitaly Yushmanov
(バリトン)



塚越 慎子
(マリンバ)

- 宝くじドリーム館プレミアム・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。毎回立ち見の出る盛況ぶりです。



5月20日 東京

出演:長谷部一郎/チェロ(ブレルーディオ所属)
松尾俊介/ギター(オカムラ&カンパニー所属)



5月21日 大阪

出演:海野幹雄/チェロ(新演奏家協会所属)
海野春絵/ピアノ



6月17日 東京

出演:小林厚子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
江澤隆行/ピアノ



6月18日 大阪

出演:高橋多佳子/ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)



7月15日 東京

出演:岩間丈正/フルート(音楽芸術家協会)
多田直子/ピアノ



7月16日 大阪

出演:永井由比/フルート(音楽芸術家協会)
小林真人/ピアノ

Relay Essay

「青少年へのクラシック音楽の普及に向けて」



アメリカの雑誌『The Week』の記事によると、人が20歳のときに聴いていた音楽は一生好きであり続け、35歳以降に生まれた新しいジャンルの音楽については、95%の人が受け入れられないそうです。

つまり、我々会員各社の共通の願いであるクラシック音楽の聴衆拡大は、長期的にみると若い世代をターゲットにすべきということです。

現在、クラシック音楽の聴衆の多くは高齢者です。その世代の方々は、子どもの頃クラシック音楽を伝統音楽として聴いたのではなく、西洋から渡来した新しい音楽として、憧れをもって聴いたのではないのでしょうか。興味津々で聴いているうちに違いが分かるようになり、もつと聴こうということになったのでしょうか。

一方、現代の子どもたちにとってクラシック音楽は、数ある音楽ジャンルの一つでしかありません。それどころか、そのコンサートは「静かにすることを強いられる場」でしかないかもしれません。器楽曲は抽象的に感じるでしょうし、ほとんどの歌曲は歌詞が分からない「外国の歌」です。

まずは既に成功をおさめている子ども向けのクラシック音楽のコンサートを分析、紹介することから始めます。将来は、子どもたちが知的好奇心を持ってクラシック音楽を鑑賞し、演奏者に共感や憧れを持って鑑賞できる環境を作れないかと願っているところです。

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 副会長
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 専務理事
福田 成康



ピティナ・ピアノ曲事典

登録作曲家 約1,000人、登録曲3万5千曲超

古今東西のピアノ曲を集めた無料データベースです

楽曲解説、演奏動画を数多く提供中

閲覧数は年間約2,000万PV

「鍵盤楽器事典」もはじめました

ピアノ曲事典

検索

www.piano.or.jp/enc/



〈新井鷗子の音楽劇台本シリーズ〉

1・2巻好評発売中

おはなしクラシック

「題名のない音楽会」他の音楽番組でおなじみ、新井鷗子さんが書き下ろし、プロの音楽家と語り手が上演した音楽劇の台本が本になりました！

〈新井鷗子の音楽劇台本シリーズ〉 おはなしクラシック

第1巻 くるみ割り人形、ペール・ギュント、真夏の夜の夢 ほか

第2巻 カルメン、動物の謝肉祭、白鳥の湖 ほか

第3巻 コッペリア、魔法使いの弟子、マ・メール・ロワ ほか

(9月刊行予定)

語りが付けば、演奏会や発表会がこんなに楽しく、感動的に！

各巻定価：本体1,600円[税別] A5判・並製
装丁：野津明子 イラスト：ソリマチアキラ



心の復興音楽基金

～東日本大震災の被災地に音楽を届ける支援金～



心の復興音楽基金〔運営：日本クラシック音楽事業協会内〕では、東日本大震災の被災地に赴いて演奏活動等を行う音楽家に対して必要経費（交通費・宿泊費、調律費等）を助成する事業を行っています。

〈2015年度後期の事業について〉 対象：2015年10月1日～2016年3月31日の期間に実施される活動

応募期間 2015年8月3日(月)～8月28日(金)必着

結果通知 2015年9月18日(金)

助成金額 1件あたり30万円を上限として支援総額95万円前後を予定

助成条件 助成内定した活動について、心の復興音楽基金の規定を遵守いただく他、事業完了後適切な活動報告書を提出いただける事
また、日本クラシック音楽事業協会会員からの推薦を必要とします

詳細な要項、応募用紙のダウンロードは日本クラシック音楽事業協会ウェブサイトをご覧ください。 <http://www.classic.or.jp/p/fukko.html>

募集要項公開

2015年6月22日(月)

What's New

協会事務局が移転しました!

3月30日協会事務局は五反田に移転しました。五反田駅西口より徒歩約4分、五反田駅を後ろに国道1号線を進み山手通りの交差点を渡って左折し三軒目のビルです。新事務所は会議室(定員10名)とミーティングスペースを供えており会員の皆様の会議や打ち合わせとしてもご活用頂けます。お近くにお越しの際は是非お立ち下さいませ。

[住所] 〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-1 鈴友ビル4F
TEL:03-5719-7601 FAX:03-5719-7603
(電話及びファックス番号は変更ございません)

《アクセス》
JR五反田駅西口、
都営浅草線五反田駅A3出口、
東急池上線五反田駅から徒歩約4分



会員情報

[人事]

正会員 公益社団法人関西二期会
(旧)理事長 蔵田裕行 (現:公益社団法人関西二期会 名誉会長)
(新)理事長 米田哲二

賛助会員 一般財団法人ヤマハ音楽振興会
(旧)理事長 梅村 充
(新)理事長 中田卓也
(旧)専務理事 山田和伸
(新)専務理事 村田雅宏
(旧)常務理事 村田雅宏
(新)常務理事 三木 渡

賛助会員 公益財団法人ソニー音楽財団
(旧)理事長 中鉢良治
(新)理事長 加藤 優

[社名変更]

賛助会員 (旧)一般社団法人日本生花通信配達協会
(新)一般財団法人JFTD (新)TEL:03-5436-9228

[住所変更]

賛助会員 株式会社オカムラ&カンパニー
〒150-0047 東京都渋谷区神山町3-3 Kamiyamacho Heim 2F
TEL:03-6804-7490

[協会担当者(代表者)変更]

正会員 株式会社二期会21
(旧)代表取締役 黒田 博 (新)事業本部長 桐谷暁史

[協会担当者変更]

正会員 株式会社クリスタル・アーツ
(旧)竹島愛弓 (新)大西陽子

※敬称略、順不同。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●8月3日~28日 心の復興音楽基金 応募受付

●8月4日~6日 地域創造フェスティバル2015

公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストによるプレゼンテーション、セミナー等が行われます。[本会制作協力事業]

●8月31日~9月1日 公共ホール音楽活性化事業

平成28・29年度登録アーティスト研修

新たに同事業に登録となる7名の演奏家が、事業の仕組みや地域での普及活動等について学び、来年度からの活動に備えるための研修会が行われます。[本会制作協力事業]

●9月3日~8日 公共ホール音楽活性化事業アウトリーチフォーラム事業 アウトリーチ研修

今年度岐阜でアウトリーチフォーラム事業を行う3組のアーティストがアウトリーチプログラムを作成し、実際に小学校でアウトリーチを実施します。[本会制作協力事業]

●9月9日 四役会

●9月14日 第1回経営懇談会

●9月18日 心の復興音楽基金 支援対象活動内定通知

●宝くじドリーム館プレミアム クラシック コンサート

9月16日 東京

宮本 妥子/マリンバ・打楽器(ブラームスホール協会)
中川 賢一/ピアノ(プロ アルテムジケ所属)

9月17日 大阪

渡邊 史/ソプラノ(二期会21所属)

※8月はお休み。10月以降も開催します。



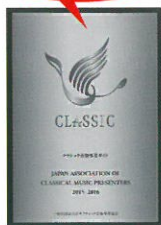
クラシック音楽事業ガイド 2015-2016

これは便利!

「クラシック音楽関係者必須のガイド・ブック」と好評の「クラシック音楽事業ガイド2015-2016」が6月1日に発売になりました。

●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の98法人の紹介。さらに、●アーティスト一覧 ●関連機関団体名簿 ●全国のコンサートホール名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。全国の大手楽譜・音楽書取扱店は、協会事務局でも発売中。
(隔年発行につき、次回は2017年発行予定)

定価 ■ 本体952円+税
発行 ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



音楽とともに働きたい人の必携書!!

クラシック・コンサート制作の基礎知識 好評発売中

クラシック・コンサート企画・制作の基本となる実践テキストが完成しました。実践経験豊かな第一線で活躍中のプロデューサー、ディレクターら15名による渾身の執筆です。

定価 ■ 2,160円(本体2,000円+税)お申込み・お問合わせは事務局まで。
発行 ■ 株式会社ヤマハミュージックメディア
制作 ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、65年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けて「JAPAN CLASSIC FESTIVAL」や、「こども青少年普及プロジェクト」等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為に事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正会員〈平成27年7月31日現在〉

朝日新聞社企画事業本部・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
いずみホール
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(有)大阪アーティスト協会
(株)音楽芸術家協会
(株)音楽事務所サウンド・ギャラリー
(株)音楽之友社
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ
コンサートイマジ

(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 音楽祭・イベント事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
(有)新演奏家協会
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
東京労音
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(公財)日本オペラ振興会
ハーモニー・ジャパン(株)

(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(株)ブライトワン
ブラームスホール協会
(株)プレラーディオ
(株)プロアルテムジク
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会

賛助会員〈平成27年7月31日現在〉

あいおいニッセイ同和損保・フェニックスホール
(株)朝日放送 イベント事業部
(有)アートリンクス
(有)アルデンテ・ミュージック・トーキョー
(株)イープラス
上野学園橋メモリアルホール
(株)王子ホール
(株)オカムラ&カンパニー
(株)オフィス・フォルテ
(株)オペラ王国社
(株)カメラータ・トウキョウ
(株)クオラス
Kトレーディング(株)
コジマ・コンサートマネジメント
サントリーホール
室内合唱団 日唱
(一社)JFTD
(学)尚美学園
昭和音楽大学
スタインウェイ・ジャパン(株)

(有)ソナーレ・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)旅工房 国際旅行事業部
(株)中京テレビ事業
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 総合ビジネス局
(株)テレビ東京 営業局 営業・事業センター イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
(株)電通ミュージック・アンド・エンタテインメント
東海テレビ放送(株)
(株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)
(株)東京国際フォーラム
東武トップツアーズ(株)関西支社
(公財)都民劇場
ナカダ音楽事務所
名古屋芸術大学
日本経済新聞社文化事業局文化事業部
(株)ノジリスタジオ

Hakuju Hall
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖ホール
フェスティバルホール
(株)フリーウェイ
(株)フロレスタン
毎日新聞社事業本部
(株)毎日放送事業局
(株)松尾楽器商会
三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
宗次ホール
ヤマハ(株)
(一財)ヤマハ音楽振興会
横浜みなとみらいホール
読売新聞社東京本社文化事業部
(公財)ロームミュージックファンデーション

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目1番1号 鈴友ビル4F TEL:03-5719-7601 FAX03-5719-7603

URL: <http://www.classic.or.jp> e-mail: info@classic.or.jp